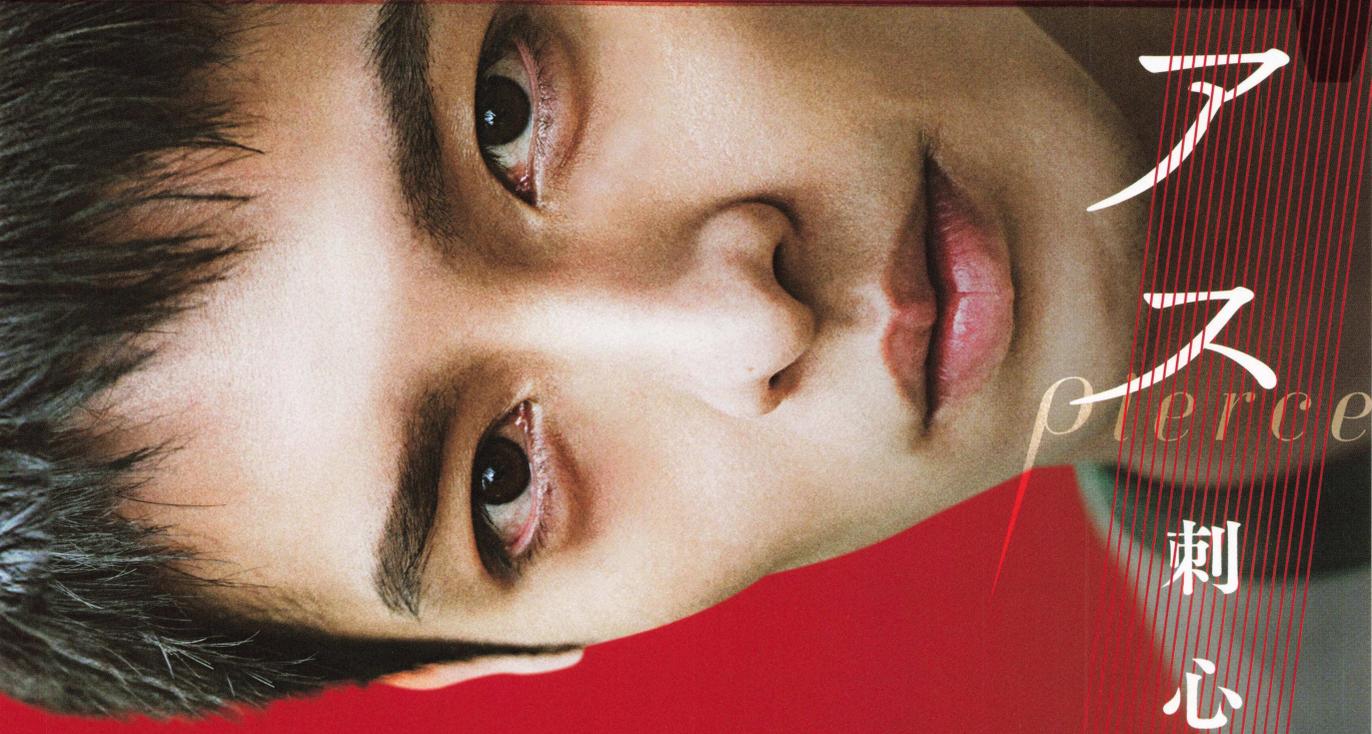


愛すべき兄は、悪魔か――



ピアース Pierce 刺心

監督・脚本 ネリシア・ロウ (劉慧伶)

リウ・シウフー (劉修甫) ツァオ・ヨウニン (曹佑寧) デイン・ニン (丁寧)

原題: 刺心切骨 | 英題: Pierce | 字幕翻訳: 中沢志乃 | 2024年/シンガポール、台湾、ポーランド/106分/中国語/L66-1 ビスタ/5.1ch/DCP

後援: 駐日シンガポール共和国大使館、台北駐日経済文化代表処 台湾文化センター | 配給: インターフィルム © Potocol, Flash Forward Entertainment, Harine Films, Elysium Cine

POTOCOL, FLASH FORWARD ENTERTAINMENT, HARINE FILMS & ELYSIUM CINE IN ASSOCIATION WITH TAIWAN CREATIVE CONTENT AGENCY, ROUNDTABLE ENTERTAINMENT, TAIPEI FILM COMMISSION & LEROU CINEMATIC GROUP INC. IN COPRODUCTION WITH FIXAFILM PRESENT A FILM BY NELICIA LOW "PIERCE" WITH LIU SHIU-FU, TSAO YU-NING, DING NING, LIN TSI-HENG & ROSEN DIRECTOR OF PHOTOGRAPHY MICHAL DYMEK MUSIC COLLABORIST WIKTOR SASIN SOUND DESIGNERS TUO-CHIH & WU SHU-YAO PRODUCTION DESIGNERS MARCOS CHENG & HSU KUEI-TING COSTUME DESIGNER LEE HUI-SHUN VISUAL EFFECTS SUPERVISOR TOMI KIKI MUSIC BY PIOTR AYDRA EDITED BY NELICIA LOW & ERIC MENDELSON CO-EDITOR JOHN F. LYONS LINE PRODUCER LIU MIN-HENG ASSOCIATE PRODUCER ERIC MENDELSON COPRODUCERS EYRI KOO, HSU KUO-LIN & ANDRZEJ LUCJANEK EXECUTIVE PRODUCERS JOHN M. LO, DANIEL YOUNG, JENNIFER JAO & LIN TIEN-KUEI PRODUCERS SAM CHUA WEISHI, JEREMY CHUA, PATRICK MAO HUANG, ISABELLA IGEL & JOHN M. LO WRITTEN & DIRECTED BY NELICIA LOW

GLOBAL SALES MAGNIFY WITH THE SUPPORT OF SINGAPORE FILM COMMISSION, TAIPEI CITY GOVERNMENT, DEPARTMENT OF CULTURAL AFFAIRS TAIPEI CITY GOVERNMENT, TAIPEI CULTURE FOUNDATION, CULTURAL AFFAIRS BUREAU TAIYUAN CITY GOVERNMENT, INFORMATION BUREAU TAIYUAN CITY GOVERNMENT, POLISH FILM INSTITUTE, HERBERT BAIS FOND & PIERIN PICTURES



悪夢のような結末、
その絶望を凌駕する極限の決断が
心に突き刺さる――



愛と疑念が対立する剣のように鋭いサスペンス

――Variety

クールかつスタイリッシュ! 衝撃の展開に息をのむ

――Screen Daily

洗練された傑作心理スリラー

――Cineuropa

フェンシングの試合中に対戦相手を刺殺し、少年刑務所から7年ぶりに出所した兄ジーハんと、疎遠になっていた弟ジーゲが再会する。「事故だ」という兄の言葉を信じて、ジーゲを警戒する母の目を盗み、兄からフェンシングの指導を受ける。ジーゲ自身も気づかなかった友人への甘酸っぱい想いを後押ししてもらい、ふたりは兄弟の時間を取り戻していく。しかし、幼き日の溺れた記憶がよぎる。あの時、なぜ兄はすぐに手を差し伸べなかったのか。「僕が死ねばいいと思ってた?」疑念が深まるなか、悪夢のような事件が起こる。

健気で純度の高い瞳のジーゲを瑞々しく演じたのは台湾の若手実力派俳優リウ・シウフー。映画『KANO-海に向こうの甲子園』で鮮烈なデビューを果たしたツァオ・ヨウニンが兄ジーハンの傲慢さと脆さを体現し新境地を見せる。監督・脚本を手がけたのは、短編『Freeze』が70を超える国際映画祭で上映され長編デビューが待ち望まれた若き俊英ネリシア・ロウ。全米映画批評家協会賞やエネルガ・カメリマージュなど世界の名だたる撮影賞を受賞し最注目撮影監督ミハウ・ディメクが揺れる感情を緻密に捉えながら、どこか幻想的で洗練された映像に昇華させた。そして、エドワード・ヤン、ホウ・シャオシェン、ウォン・カーワイらを支えた台湾の重鎮サウンドデザイナー、ドゥ・ドゥーチャーが愛が変貌し現実が歪んでいく複雑な心理を演出する。兄は悪魔なのか? 愛は欺瞞なのか? 破滅的な真実の先で、我々はさらなる衝撃に射抜かれる。

<https://pierce-movie.jp>

✕@pierce_movie @interfilm-distro

ピアス 刺心

監督・脚本:ネリシア・ロウ(劉慧伶)|出演:リウ・シウフー(劉修甫)、ツァオ・ヨウニン(曹佑寧)、ディン・ニン(丁寧)
プロデューサー:サム・ウェイシ・チュア、ジェレミー・チュア、ハトリック・マオ・ファン、イザベラ・イゲル、ジョン・M・ロウ
共同プロデューサー:エプリル・クオ、シュー・グオロン、アンジェイ・ルツヤネク
エグゼクティブ・プロデューサー:ジョン・M・ロウ、ダニエル・ヤング、ジェニファー・ジャオ、リン・ティエングイ
アソシエイト・プロデューサー:エリック・メンデルソン|撮影監督:ミハウ・ディメク
編集:ネリシア・ロウ、エリック・メンデルソン|プロダクション・デザイナー:マーカス・チェン、シウ・グワイテン
衣装:リー・ルオシュン|作曲:ビョートル・クレク|サウンド・デザイナー:ドゥ・ドゥーチャー、ウー・シュヤオ
原題:刺心切骨|英題:Pierce|字幕翻訳:中沢忠乃
後援:駐日シンガポール共和国大使館、台北駐日経済文化代表処 台湾文化センター|配給:インターフィルム
2024年/シンガポール、台湾、ポーランド/106分/中国語/1.66:1 ビスタ/5.1ch/DCP
© Potocol_Flash Forward Entertainment_Harime Films_ElysiuM Ciné



12.5 fri Roadshow

JR新宿駅中央東口 徒歩2分 武蔵野ビル3F

新宿 武蔵野館

03(3354)5670
www.shinjuku.musashino-ho.jp

有楽町イトシア イトシアプラザ4F

〒テアトルシネマグループ
ヒューマンラストラシネマ有楽町
03(6259)8608 www.ttcg.jp